

続けてほしい



中山会場

議員個人の考えが聞きたい

前回から名称を改め、好評だった「議員と語る会」の第2回目を11月に開催しました。
初めて参加するという住民も交え、さまざまな内容で意見を交換しました。

町民と議員とのやりとりの一例

【町民】議会の行政視察は、全議員で行かなくていけないのか。

半数ずつ別々に視察するほうが効率的では。
【議員】報告書では見えない部分もあり、同じ声や現場でも個々で感じ方も違う。効率より中身を大切にしたい。

意見・提言

行政への要望を聞く会になってしまわない工夫を

若い世代の意見を聞く機会を

一般質問・質疑など、議員の自己研さんを

議員個人の考えを聞けるテーマで意見交換を

時間の制約のない土日の昼間に開催してほしい

行政に寄せられた要望と回答

- 町長 防災マップは地域住民の意見を聞き作成し、周知徹底してほしい。
- 町長 科学的根拠をもとに作成し、説明を希望する集落にも対応する。
- 町長 デマンドバスの問題点を検証すべきである。
- 町長 乗降場所の見直しなど、制度的に可能な改善は随時行う。
- 町長 山陰道開通後の道の駅はどうなるのか。
- 町長 開通が前提の施設であり、引き続き情報発信拠点としていく。
- 町長 税金などの徴収をしっかりとすべきである。
- 町長 行政サービス制限条例議決の重みを受け止め、徴収に努める。
- 町長 町長はもっと集落に出かけ、さまざまな問題解決をはかってほしい。
- 町長 要望を受けての集落行政懇談会と出前座談会を行っている。
- 町長 大山寺の阿弥陀如来像など重要文化財の保存対策をしてほしい。
- 町長 所有者との調整のもと、修理などを行っている。
- 町長 若者の結婚対策を推進してほしい。
- 町長 今後も婚活イベントなどへの支援は継続していく。
- 町長 高等教育を希望する困窮家庭に助成をしてほしい。
- 町長 国・県の支援・奨学制度があり、独自の助成は考えていない。

行政への要望と回答の全文は議会ホームページをご覧ください。
www.daisen.jp/gikai/

参加者55人(前回56人)
中山地区17人(前回(7月)18人)
名和地区23人(前回(7月)14人)
大山地区15人(前回(7月)24人)

【アンケート調査】語る会の評価は？

